

ビムラー矯正（バイオビムラー研究会）

製作と機能・調整方法

3次元対応

非抜歯可撤式矯正装置の勧め

小児の健康な発育には食育、睡眠、咬合等の管理が不可欠です。
咬合は小児期に適切な管理をすることにより **ワイヤーを使う抜歯矯正の必要がなくなります**。子供に負担のない可撤式装置（ビムラー）を夜間10時間使用するだけ 特別な技術も必要ありません。

う蝕・顎関節症・睡眠時無呼吸の予防にもなります。

今回はビムラーの他に、食育、睡眠、子供の成長に必要な分野の説明も致します。
年5回会員用フォローアップコース開催しています。

会長 池尻 良治

日本小児矯正歯科学会会長
国際睡眠時無呼吸アカデミー会長
ライトタッチレーザー研究会会長

副会長 上杉 兼真

日本小児矯正歯科学会理事
日本抗加齢医学会専門医
国際歯周内科学会研究会認定医・評議員
オーソモレキュラー栄養医学研究所認定講師

2027年度 開催日程

時間 10:00~13:00

開催日

2027年 1月31日（日）、3月28日（日）、6月20日（日）
9月5日（日）、11月7日（日）

Zoomにて開催



開催方法 オンラインネット配信

参加費 2万円

後援：日本小児矯正歯科学会



2027年

TEL 0745-43-8112

QRコードからお申し込みください

振込先 南都銀行 王寺支店 普通 2195952 コドモノスイミントカミアワセヲマモルカイ

リジ ウエスギ ケンシン

振込手数料は各自ご負担下さい。2週間前迄のキャンセルは返金保証、それ以降は返金できません。

講習会の録音、撮影は厳禁です。ご了承の上お申し込みください。

ビムラー矯正とは

抜歯がありません。 1日10時間夜寝る時着けるだけです。
違和感が少なく目立ちません。

ビムラー矯正の適齢期は 大人の上の歯が2本 下の歯が4本萌出した頃です。
夜寝る時に可撤式のビムラー矯正装置を 1日10時間装着することにより 痛みも
違和感もなくきれいな歯並びになります。

一般に成人してからの矯正装置は 抜歯をしたり ワイヤーを入れて時間をかけ
調整するもので 日中も矯正装置を外せない為 装着していることが他人から見
てわかります。不自然な治り方やう蝕 あと戻りをすることもあります。また1
日中装置が口腔内に入っているため、不快に感じ大切な成長期に食事がしにくく
なります。ワイヤー矯正で抜歯することにより 舌の入る場所が狭くなります。
それによって将来 睡眠時無呼吸 顎関節症などの症状が出たり、不定愁訴が起
ることがあります。子供の適正な時期にビムラー矯正を開始することにより、
自然な歯並び 口元になります。

見た目では歯列不正があると 狭窄歯列弓になっている可能性があります。また口
呼吸の可能性もあります。ビムラー矯正を適正な時期に始めることにより、アレ
ルギー性鼻炎・睡眠時無呼吸・鼻閉塞・口腔習癖（指しゃぶり・吸舌癖・咬唇
癖・口呼吸・睡眠態癖）などの予防になります。歯列・咬合の異常が改善され
口唇乾燥・オトガイ緊張・開咬が改善し集中力が付きます。

ビムラー矯正は後戻りが少ないことが特徴ですが
成長期が終わるまで使う必要があります。
正しい食生活・運動・睡眠をとり1日に10時間装着し
きれいな歯並びを作りましょう。

